研修コード： 650　　申込期限：R7.8.20

【集合】合同･監督者セミナー（メディア対応）

● **研修のねらい**

・監督者（グループリーダー・係長、課長補佐等）のリスクマネジメントを学ぶ。
・事故や不祥事など危機発生時のクライシスコミュニケーションのスキルを身につけメディア対応力を高める。

● **この研修のおすすめポイント**

準備は必要だけど、時間がない！それがメディア対応。
不祥事等で記者会見をすることになったときの記者への対応、姿勢や発言の視点、進行の仕方について、横浜市危機管理広報アドバイザーの講師が手厚く具体的にアドバイスします。（福山会場の開催あります）

● **日程・開催場所**

第１回　　令和７年10月23日（木）　自治総合研修センター
第２回　　令和７年10月29日（水）　福山会場

● **予定人員**

３６人×２回　計７２人（県１２人、市町６０人）

● **対象者**

（県）　グループリーダー、係長、主査及びこれに相当する職以上にある職員
（市町）係長、主査、専門員、企画員及びこれに相当する職以上にある職員

● **講師（予定）**

≪日本経営協会　宇於崎　裕美≫
ＰＲ会社勤務を経て、企業広報とマーケティング、危機管理広報のコンサルタントとして1997年に独立。国内外の官公庁、企業、大学等で広報やクライシス・コミュニケーションに関する講演や、メディアトレーニングを実施。横浜国立大学非常勤講師。令和４年11月、横浜市危機管理広報アドバイザー就任。

● **標準プログラム**

１日　　合計６．５時間
９：25 － ９：30 オリエンテーション
９：30 － 17：00 ・リスクマネジメントの基礎
・クライシスコミュニケーションの原則
・メディアトレーニング（模擬記者会見）
17：00 － 17：15 閉講

◇受講者の声

・午前は、講義で多くの事例をもとに、考え方を学ぶことができました。また、午後は実際に自分たちが記者会見をすることで、実践を学ぶことができました。とてもわかりやすかったです。
・模擬記者会見の体験がよかったです。先生の具体的なアドバイスもとても分かりやすかったです。